

技術資料

3M™ ダイノック™ フィルム 抗ウイルス・抗菌シリーズの抗ウイルス・抗菌性能について

1 評価方法

抗菌製品技術協議会（SIAA）の定めるガイドラインに従って次の試験を行いました。

抗ウイルス：ISO21702 プラスチック及びその他の非多孔質表面の抗ウイルス活性の測定

抗菌：JIS Z 2801 抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果（ISO 22196）

2 評価概要

試験ウイルス・菌：ウイルス A（エンベロープあり）、ウイルス B（エンベロープなし）、菌 C、菌 D

試験サンプル：抗ウイルス無加工品、抗ウイルス加工品

試験前処理方法：抗菌製品技術協議会耐久性基準による

前処理 I：耐水性試験区分 0...水への浸漬を実施せず

前処理 II：耐光性試験区分 1...キセノンアーク灯耐候性試験機で 10 時間照射

放置条件：放置温度 25°C、放置時間 24 時間

サンプルサイズ：5cm × 5cm

サンプルの清浄：エタノールを吸収させたガーゼで全面を軽く拭いた後、十分に乾燥

（抗菌試験では洗浄を省略）

3 評価結果

3-1 抗ウイルス

実施した全ての評価において、抗ウイルス活性値 2.0 以上。

※抗ウイルス活性値が 2.0 以上の場合に抗ウイルス効果があると判断されます。抗ウイルス活性値 2.0 以上は無加工試験片と比べたウイルスの減少率が 99%以上であることを表します。

試験ウイルス	試験前処理方法	24 時間後の残存ウイルス量 (PFU/cm ²) ※1 の常用対数平均値		抗ウイルス活性値 [R] ※2
		抗ウイルス無加工品[Ut]	抗ウイルス加工品[At]	
ウイルス A (エンベロープあり)	前処理 I	5.18	< 0.80	≥ 4.3
	前処理 II	5.18	< 0.80	≥ 4.3
ウイルス B (エンベロープなし)	前処理 I	5.78	1.43	4.3
	前処理 II	5.76	1.63	4.1

※1：残存ウイルス量 (PFU/cm²) はプラーク測定法により測定。

※2：抗ウイルス活性値[R]は下記のように算出。

$$R=Ut-At$$

R :抗ウイルス活性値

Ut :抗ウイルス無加工品試験片の 24 時間後の残存ウイルス量の常用対数平均値

At :抗ウイルス加工品試験片の 24 時間後の残存ウイルス量の常用対数平均値

3-2 抗菌

実施した全ての評価において、抗菌活性値 2.0 以上。

※抗菌活性値が 2.0 以上の場合に抗菌効果があると判断されます。抗菌活性値 2.0 以上は無加工試験片と比べた菌の増殖抑制率が 99%以上であることを表します。

試験菌	試験前処理方法	24 時間後の生菌数の常用対数平均値		抗菌活性値[R] ※3
		抗ウイルス無加工品[Ut]	抗ウイルス加工品[At]	
菌 C	前処理 I	2.31	< -0.20	2.5
	前処理 II	3.91	< -0.20	4.1
菌 D	前処理 I	4.12	< -0.20	4.3
	前処理 II	3.28	< -0.20	3.4

※3：抗菌活性値[R]は下記のように算出。

$$R=Ut-At$$

R :抗菌活性値

Ut :抗ウイルス無加工品試験片の 24 時間後の生菌数の常用対数平均値

At :抗ウイルス加工品試験片の 24 時間後の生菌数の常用対数平均値

4 注意事項

- ・上記試験データは3M™ ダイノック™ フィルム 抗ウイルス・抗菌シリーズの実測値であり保証値ではありません。また、実際の使用環境で同様の効果を保証するものではありません。
- ・試験結果は特定のウイルス・菌を対象としたものであり、すべてのウイルス・菌への効果を示すものではありません。
- ・抗ウイルス・抗菌シリーズは医薬品ではありません。
- ・抗ウイルス・抗菌シリーズは病気の治療や予防を目的としたものではありません。
- ・抗ウイルス・抗菌シリーズには空気中のウイルス・菌の吸着を促進したり、減少させたりする効果はありません。表面に付着した特定のウイルス・菌に効果を発揮します。
- ・抗ウイルス・抗菌シリーズは抗菌製品技術協議会（SIAA）の安全性基準に適合しています。
- ・日本国外では対象国の法令等によって販売・使用が制限される場合があります。



SIAA マークは ISO 21702 法（抗ウイルス）、ISO 22196 法（抗菌）により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

登録番号：JP0123289X0001H（抗菌）

JP0613289X0001L（抗ウイルス）

本仕様および外観は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告は全て弊社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任を全て負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書に依らない限り弊社は責任を負いません。

3M、ダイノックは、3M 社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
コマーシャルソリューション事業部

© 3M 2022. All rights reserved
PC-0050-00
2022/07/01

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-012-123**

9:00~17:00 / 月~金（土日祝年末年始は除く）